



ダウンドラフト Lift90 (90cm幅) 取付説明書

ベントキャップ (屋外外壁排気口) について



- ベントキャップは必ずレンジフード用低損失タイプを取付けてください。
(お薦め) 富士工業製 VC-15H など (風量600m³/h時60Pa以下)

設置前のご注意



- 設置の前に本説明書をお読みいただき、正しく設置してください。
- 本機の設置工程の中に電気制御線コネクタの接続作業があります。
電気に不慣れな方が設置される場合は本説明書の4ページと6ページをお読みいただき、制御線コネクタを正しく接続してください。
制御線コネクタの接続が不十分な場合、本機は正常に作動しません。

設置後のご注意



- 電源プラグをコンセントに差し込んだ後、20秒以上待ってからスイッチを入れてください。

メジャー・アプライアンス株式会社


〒470-1121 愛知県豊明市西川町島原 14-7
TEL 0562-93-1878 FAX 0562-92-9746


ダウンドラフト Lift90（90cm幅）取付説明書

安全上のご注意 必ずお守りください

- この説明書は安全上、特に注意していただきたい内容について取り上げたものです。この[安全上のご注意]をよくお読みのうえ製品を正しく取り付けてください。

- ここに示した注意事項は製品を安全に正しく取り付けてあなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

 **警告**：人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容。

 **注意**：人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



- このような絵表示は、してはいけない【禁止】内容です。
- 図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



- この絵表示は、必ず実行していただく【強制】内容です。
- 図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

絵表示の例



：左図の場合は、“分解禁止”が描かれています。



：左図の場合は、“電源プラグをコンセントから抜いてください”が描かれています。

警告

- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に本体、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが接触しないように取り付けること。漏電した場合、発火したり感電することがあります。



取付注意

- 効率よく排気させるには、空気を取り入れ口（給気口）を設けること。とくに密閉されたキッチンには、150cm 以上の給気口を設けてください。



取付注意

- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないこと。発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。



分解・修理
改造禁止

- 設置にあたっては本設置説明書を最後までお読みいただき正しく設置していただくとともに、排気ダクト等につきましては建築基準法および設置地区の火災予防条例に従って施工してください。



取付注意

注意

- 本体の取り付け及び部品の取り付けは確実に正しく行うこと。脱落によりけがをすることがあります。



取付注意

- 交流100V以外では使用しないこと。火災や感電の原因となります。



使用禁止

- 作動中（本体の上昇中・下降中）本体内部に手を入れたり物を絶対に入れないこと。けがをすることがあります。



接触禁止

- 電気工事は必ず電気工事店に依頼すること。電気設備技術基準や内線規定に従って安全確実にこなうこと。誤った電気工事は感電や火災の恐れがあります。



取付注意

設置手順 (1)

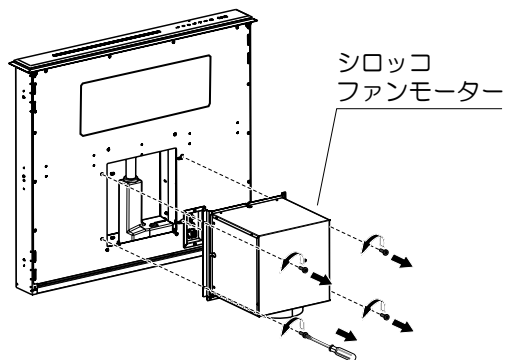


図1

1. (梱包箱の中でシロッコファンモーターを外してください)

梱包箱内で本体を寝かせたままシロッコファンモーターを固定している4つのネジを外し、シロッコファンモーターをケースなり取り外してください。

(図1)

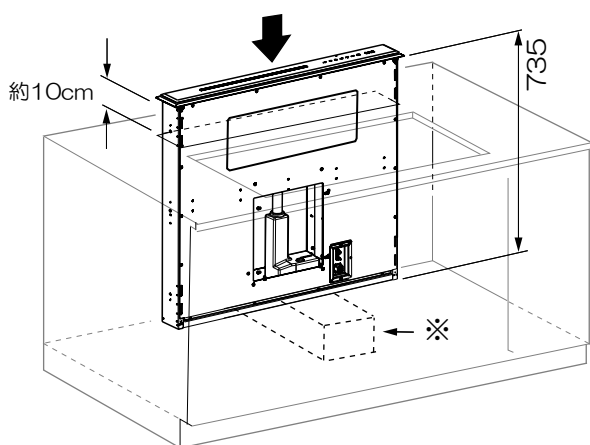


図2

2. (ワークトップの開口に本体をゆっくり落とし込んでください)

ワークトップに落とし込む前に、図2のようにトップから10cmほど浮かせた状態になるような適当な高さの置台(*)を準備してください。

角が鋭利になっています。怪我をしないように両手に手袋をはめ、保護テープをつけたまま本体部を二人で持ちながらワークトップの開口にゆっくり落とし込んでください。

置台に載せて安定した状態(10cm浮いた状態)で保護テープをはがしたのち、本体を持ち上げながらゆっくりと置台を取り除いてください。

ワークトップの傷付きにご注意!

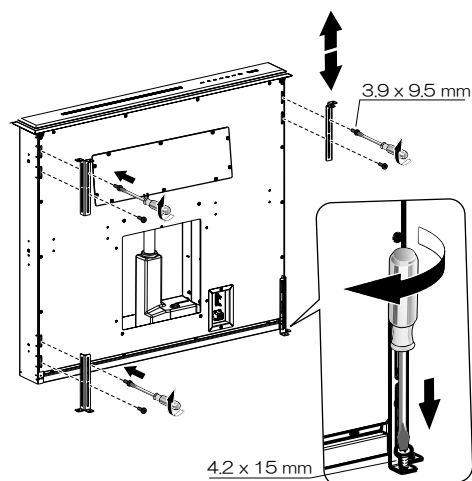


図3

3. (本体を同梱の4つのブラケットで固定してください)

同梱の4つの本体固定ブラケットを 3.9 x 9.5 mm のビスで固定し 4.2 x 15 mm のビスでキャビネット底面(地板)とワークトップの裏面で固定してください。

(図3)

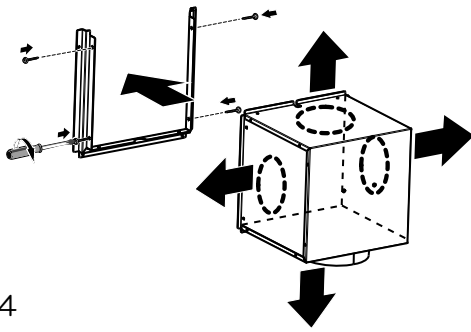


図4

4. (排気ダクト接続方向を決めます)

ダクトの取り出し方向(上、下、左、右)に応じてシロッコファンを付け替えてください。
(図4)

右取り出し時は制御線コネクタが容易に点検できるように排気ダクト接続をしてください。

5. (排気ダクトの接続をします)

ダクトを真下に下し、床下から基礎を貫通し外部に排気する場合はW900キャビネットでも可。

ダクトを左から90° プレスエルボを用いて真下に下し、床下から基礎を貫通し外部に排気する場合はW1200以上のキャビネットが必要。

[ご注意]

右取り出しをする場合でダクトにロックウール等で遮熱する場合、遮熱材の厚みは50mmにしてください。50mm以上の遮熱材では制御用コネクタの抜き差しができなくなります。

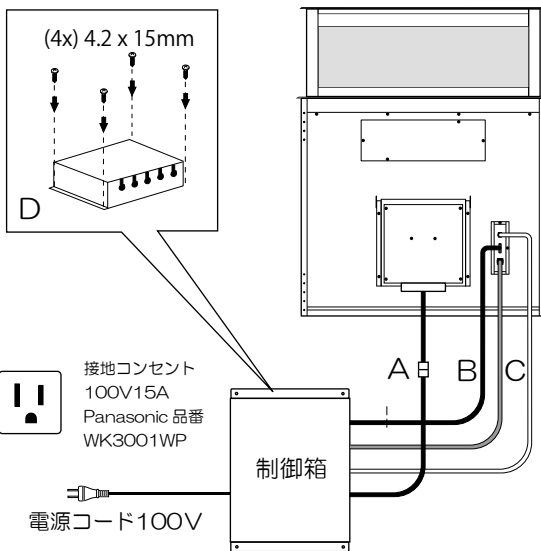
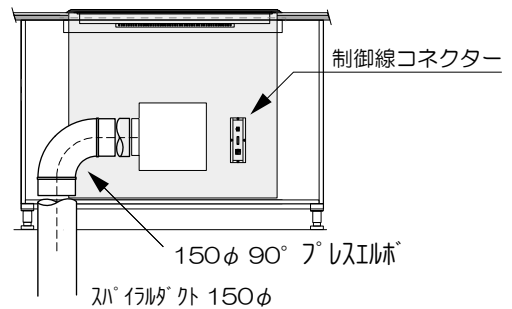
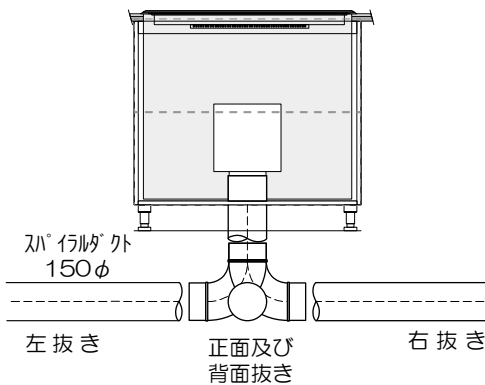


図5

6. (制御線コネクタの結線：図5)

A：シロッコファンから出ているケーブルのコネクタと制御箱から出ているケーブルのコネクタを中間で接続してください。

B：制御箱から出ている青いフラットケーブルを本体のコネクタに差し込み(差し込む方向が決まっています、切り欠き部をあわせてください)2つのレバーでロックしながら奥まで十分に差し込んでください。

C：他の2つの茶色線コードを各コネクタに正しい方向で抜け止めが効くまで差し込み、再度簡単に抜けないことを確認してください。

D：制御箱を4.2 x 15 mmのビスでキャビネット内の適当な位置に固定してください。

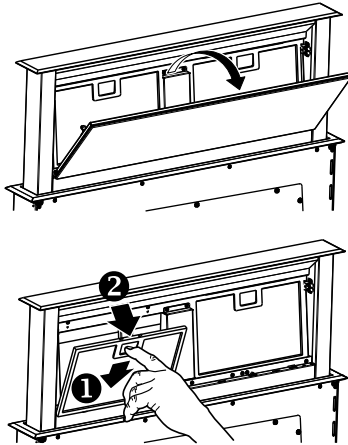


図7

7. (保護シートをはがす)

前面のガラスカバーの左右上部を手前に引いて斜め手前に持ち上げて取り外し、ステンレスの保護シートをはがしてください。

2枚のグリスフィルターを取外し（指でラッチを下げ①、手前側に倒すと外れます②）、フィルター周りの保護シートをはがしてください。

再度フィルターを取り付け、ガラスカバーをはめてください。

〔ご注意〕

ガラスカバーを外している間は昇降スイッチのライトが点滅し、そのままではフードが作動しないようになっています。

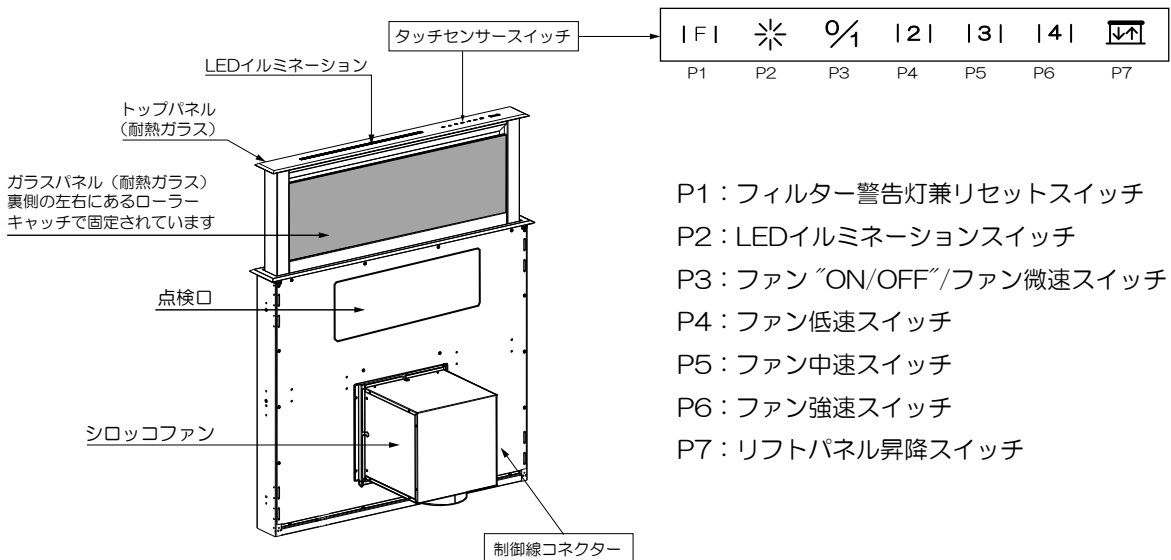
ご注意：ガラスパネルを外す際にパネルが脱落して手前の調理機を破損することがありますので、調理機の上にダンボール紙等を敷いて養生してください。

8. (試運転)

制御箱から出ている電源コードのプラグを100Vコンセントに差し込んでください。

差し込み後、20秒以上経過してから昇降スイッチ（P7：下図）に指で触れて離してください。離すとスイッチ部にバックライトが点灯、本体がせり上がり約20秒で最高位置になります。上がりきったところでもう一度昇降スイッチ（P7）に触れて離すと降下します。

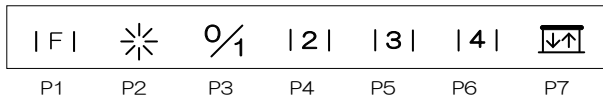
せり上がり開始後約8秒でファン微速/ファンスイッチにバックライトが点灯し微速運転に入ります。P4～P6でファン速度を変更できます。



試運転時まれにあること（制御線コネクターの接続不十分など）

- P7（リフトパネル昇降スイッチ）の絵表示全体を指でタッチし、手前に”スッ”とすべらせるようにして離してください。指が離れるとゆっくりとリフトパネルが上昇します。

タッチスイッチ



⚠️ 必ずお守りください

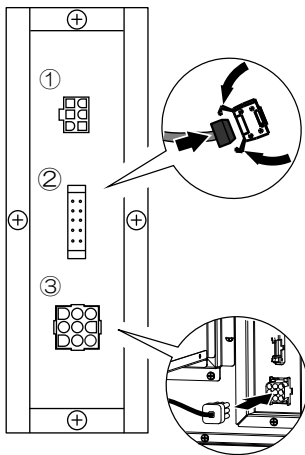
電源コンセントを差し込んでから20秒以上経ってからタッチ操作してください。
電源コンセントを抜き差しするたびに内蔵コンピューターが自動的に初期化を行います。
初期化が終わる前に昇降スイッチにタッチすると次のエラーを起こすことがあります。

エラー1：P7 [↑↓] が点灯、上昇動作をしないまま6秒後にP1 [| F |] とP7 [↑↓] が30秒間点滅し、その後両方とも消灯する。※
→ P7 [↑↓] の点滅中に6秒間タッチすると復帰し、パネルが上昇します。

エラー2：P7 [↑↓] とP3 [0/1] が点灯し、リフトパネルが約1cm上昇して止まる。
→ P7 [↑↓] にタッチすると下降収納されますが、P7 [↑↓] が点灯のままタッチ操作を受け付けなくなりますので一旦電源プラグを10秒間抜いてリセットしてから再度差し直し、さらに20秒（初期化）後に操作をしてください。

※ リフトアップモーター用コネクター（下図①：6ピンの白色コネクター）が抜けている場合、または差し込みが不十分な場合も同じエラーが起きますので、一旦電源プラグを抜いてから同コネクターを差し直し、20秒後にスイッチを入れてください。

本体側制御線コネクター
（製品ロットによっては①と③が上下逆の場合もあります）



コネクターは方向性があります。抜け止めが効くようにしっかりとめてください。

こんなこと ➡ が起きたときは、

➡ P7 [↑↓] とP1 [| F |] が点滅しっぱなし、

▷ P7 [↑↓] を短時間で何度もタッチしたことでフリーズエラーが起きました。

注：2秒以内に何度もタッチしないでください。

▷ リフトパネルが上がっている時は、P7 [↑↓] に6秒間タッチすると復帰し下降します。

➡ P7 [↑↓] にタッチしてもP7 [↑↓] が点灯しない、

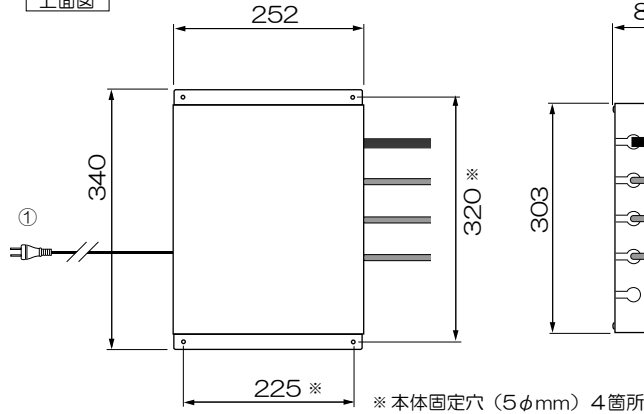
▷ 電源プラグを差し込んでから30秒間お待ちください。

▷ 電源コンセントの電圧（100V）を確認してください。

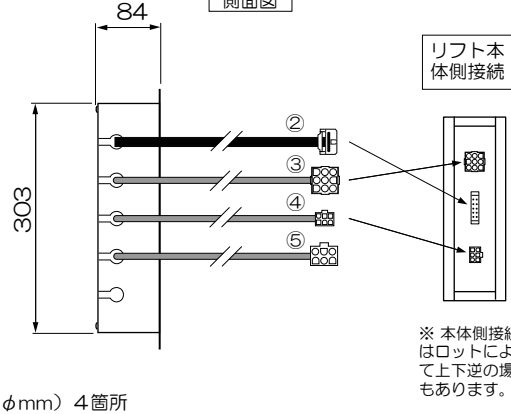
▷ タッチスイッチ用フラットケーブルコネクター（左図②：青被覆10芯ケーブル）が十分差し込まれていない。抜け止め用のラッチがセットされていることを確認してください

コントロールボックス (制御装置)
本体から80cm以内の側板などに固定

上面図



側面図



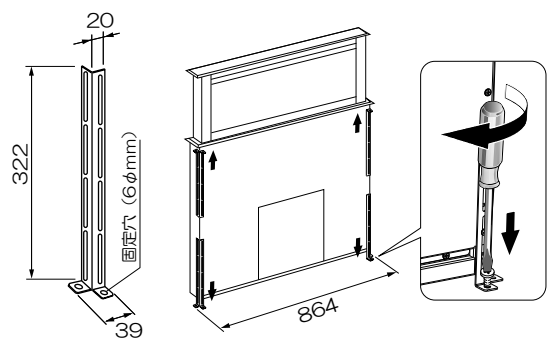
リフト本体側接続

※ 本体側接続姿勢はロットによって上下逆の場合もあります。

接地角型コンセント
100V15A
Panasonic 品番
WK3001WP

- ① 電源コード0.75mm² 15A アース付 機外長1170mm
- ② タッチスイッチ制御線 機外長1140mm
- ③ LED制御・各センサー制御線 機外長900mm
- ④ 昇降モーター制御線 機外長900mm
- ⑤ ファンモーター接続 機外長900mm

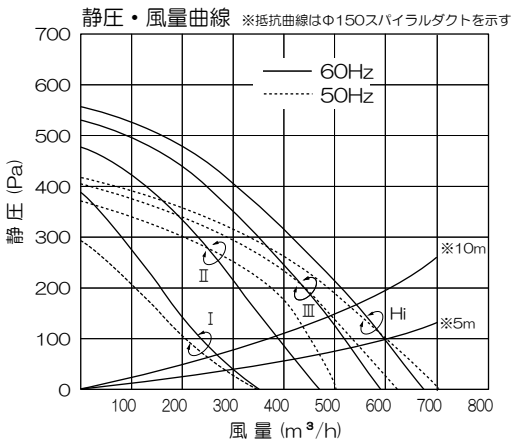
⑩ 本体固定金具 4ヶ (付属品)
キッチンキャビネット地板および天板に固定



- トラスネジ (M4.2 X 15) ----- 8本 金具の地板 / 天板への固定用
- トラスネジ (M3.9 X 9.5) ----- 8本 金具の本体への固定用
- 低頭ネジ (M3.9 X 6) ----- 8本 予備

仕 様

型 式 名	Lift 90 (リフト90)
電 源	単相100V・50/60Hz
消費電力	260 / 270W
外形寸法	860 (W) x 382 (D) x 748~1,045±2 (H)
開口寸法	830+2 (W) x 96+2 (D) 5R以内
重 量	31.5 kg (リフトパネル 2.5 kg)
設置寸法	864 (W) x 740~965mm※ ※固定金具により調整可能
リフトパネル 昇 降 時 間	上昇 約22秒、下降 約21秒 上昇開始8秒後に低速運転作動
アクチュエーター (昇降機) 製 造 者 : LINAK社 (デンマーク) 電 源 : DC24V 最大2.5A 最大推力 : 1000N (100Kg)	



定格電圧 定格周波数	風 速	消費電力 (W)	風量(m³/h) (OPa)
100V/50 Hz	Hi	260	705
	III	235	620
	II	185	500
	I	140	350
	Hi	270	670
	III	255	590
	II	215	460
	I	170	345

※ 騒音値 : 最大 69 dB、最小 51 dB